

THE ROTARY CLUB OF CHOSHI

銚子ロータリークラブ会報

国際ロータリー第2790地区

創立 昭和32年3月23日

RI承認 昭和32年4月15日

会長 大里 忠 弘

副会長 宮内 榮

幹事 金島 弘

会計 金子 芳 則

2012～2013年度 RIテーマ

奉仕を通じて平和を

Peace Through Service

2012～2013 RI会長 田 中 作 次



例会日時 毎週水曜 12:30～

例会場 銚子商工会館5F大会議室

事務所 銚子市三軒町19-4

銚子商工会館内

電話 0479-25-3111(会館)

0479-23-0750(専用)

ファクス 0479-25-8789

e-mail rotary@choshinet.or.jp

URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~rc>

第2755号(2013年4月24日発行)

今週のプログラム

『雑誌月間に因んで』

高橋 宏資 会員

前回の例会報告(4月17日)

点鐘: 大里 忠 弘 会長

ロータリーソング: それでこそロータリー

会長挨拶

先週の金曜日深夜、テレビのニュース番組を見ていてその様子にびっくり。作家村上春樹の3年ぶりの長編小説が午前0時を期して発売されると、突然東京の書店中継に切り替えられ、大げさに布で隠された山積みの新刊を前にカウントダウンが始まり、行列を組み待っていた人々が我先と購入する映像が流されていました。殺到した予約を含め発売元は80万部の発行を決めたといいます。文学書としてはとても多い数だそうです。

それを見ていて数年前、彼がイスラエル賞なるものを受賞した時のことを思い出しました。ちょうどあの頃イスラエルにおけるガザ攻撃があり、そんな国からの賞を受ける? 賛否両論がありました。イスラエル賞は、1963年に創設され、エルサレム市長、ヘブライ大学、有力新聞「ハーレッツ」

などが選び、「社会における人間の自由」に対して与えるとしています。受賞は隔年開催の国際エルサレムブックフェアで行われています。2009年当時、彼の作品は、40言語で出版され、イスラエルではベストセラーになっていた「ノルウェーの森」「海辺のカフカ」などの作品における人間への愛と明瞭なヒューマニズムが受賞のおもな理由とされていました。その受賞式でのスピーチで村上春樹氏は、ヨルダン川西海岸に建設された数メートルの隔離「壁」をたとえに出して、体制である壁が「どんなに正しく、どんなに卵が間違っているとしても、私は卵の側に立つ」と強調し、ガザ攻撃への反対を表明するスピーチをしています。これは文学者としての当然な立場だとの声がある一方で最初から受賞を断るべきだった、と厳しい意見もありました。私はとても勇気ある行為だと感動した思い出があります。皆さんはどう思われますか。

今月はじめから続いている北朝鮮による韓国や日本への挑発やミサイル発射威嚇、さらに昨日



第2790地区

ガバナー 得 居 仁 (松戸東RC)

会報委員

大岩將道、坂本尚史、越川信一

の日本人も毎回多数参加しているポストンマラソンでの無差別な爆弾テロ、我々にも身近なところでも平和が脅かされています。田中作次会長は（奉仕を通じて平和を）を標榜されています。私も本当に微力ではありますが、ロータリーを通じてできるだけ世界平和に貢献したいと考えます。

会員の記念日

- ◇ 結婚記念日おめでとうございます。
大岩 將道 会員（4月15日）
- ◇ 入会記念日おめでとうございます。
織田 吉郎 会員（4月15日）
- ◇ 創業記念日おめでとうございます。
植田 正義 会員（4月13日）
高橋 宏資 会員（4月17日）

幹事報告

1. 週報拝受 ……八日市場RC
2. 国際大会信任状 ……RI国際本部
3. RACの「RI年次報告指導確認」のお願い
……ガバナー事務所
4. ロータリー補助金ニュース 2013年4月
……ガバナー事務所
5. やまだの作文 拝受 ……ガバナー事務所
6. 世界平和フォーラム広島「緑の遺産」植樹のお願い
……ガバナー事務所
7. 次年度地区予算について
……ガバナー・エレクト事務所
8. ロータリークラブ・セントラルでの目標設定について
……ガバナー・エレクト事務所
9. ハイライトよねやま157 ……米山記念奨学会

例会変更

小見川RC：4月24日（水）、5月1日（水）、5月22日（水）休会（5月19、20日の親睦旅行に変更）

- ・ 4月22日（月）：17時から駅前花植
- ・ 5月16日（木）：第7分区ゴルフコンペ
- ・ 櫻井公恵新入会員が4月24日より例会出席

会員スピーチ



宮崎 裕光 会員

ご家族の話としてご母堂様の思い出をお話しいただきました。

委員会報告

- ◇ 親睦活動委員会（石毛 充 委員長）
4月21日家族親睦旅行、バスの乗車場所と時刻の確認をお願いします。

ニコニコ

- ◇ 大岩 將道 会員
結婚30周年を迎えることができました。これからも仲良くやっていきたいと思います。
- ◇ 宮崎 裕光 会員
本日会員スピーチをさせていただきます。ニコニコの心境ではありませんが？

<卓話>

《希望の風プロジェクトについて》

ロータリー東日本大震災青少年支援
連絡協議会副委員長

織田 吉郎 会員



○現在ある支援金は向こう8年分

「ロータリー希望の風奨学金」の現況ですが、現在手元にある支援金は約4億5000万円です。仮に今後一切支援金が届かないとすると、この財源は8年足らずで

尽きることとなります。つまり被災時小学校を卒業したばかりで、この4月から中学3年生になった遺児が大学を卒業するまでのプログラムということになります。震災時0歳だった子が4年制の大学を卒業するまでにはあと20年かかりますから、現段階で残る12年分の奨学金財源が不足しています。震災の記憶が風化しないうちに、できるだけ財源を確保しておかねばならないと考えています。

○みんなで支える極小経費

このプログラムの運営に関わっている事務局は3つあります。

東京事務局は2580地区の固定ガバナー事務所にあつて、このプログラムの表札の役割をしています。ここが固定していることで下の2つの事務局はいつでも、日本のどこへでも移すことができます。長丁場に亘るプログラムですから、人件費のかからない多くの地区のロータリアンに事務局を担当し、支えていただくことが必要となります。事務局が動くたびに連絡先が変わるのではプログラムの信頼性を損ねることにもなりかねません。皆さんからお預かりした支援金は完璧なガラス張り、どこからの文句も出ないような管理体制をしいています。あと2年で名実共にプログラムを軌道に乗せたところで銚子事務局の役割を終らせて、総括事務局を千葉に移そうと考えています。千葉は宇佐見ガバナーノミニがあとを継いでくれそうです。

○今後の取り組み課題

その2年間でやりたいことが2つあります。

1つは、福島第1原発被害による困窮学生への支援部門を作りたいと考えています。ただ「公平の原則」から、どこで線引きするのかが大変難しい問題です。

2つ目は遺児奨学生と被災ロータリークラブを結び、両者の立ち直りのきっかけとなるようなあたたかいプログラムへ昇華させてゆくことはできないかということです。イメージとしては「ゆるやかなカウンセラー制度」ですが、こちらは受け入れクラブがまだ大変な状態なので、少しの間様子を見なければなりません。

○ロータリアンはいつまでも被災者に心を寄り添わせませす

この「ロータリー希望の風奨学金」は被災地では地方紙に頻繁に取り上げられて知名度もそれなりに高くなってきたようです。遺児や保護者と話をしていると、彼らは震災から2年を経た今も私達が被災地のことを考えていてくれるということをお大変喜びます。私はこのプログラムを続けることで彼らに“ロータリアンは東日本大震災を決して忘れません。いつまでも見守り続けます”というメッセージを被災地に送り続けることができる、そして、それは被災者全体へのエールにもなっていると思います。

金額の多寡ではありません。クラブ単位でも個人でも構いません。遺児たちの進学への希望を1つでも多くつなげてゆく為、皆様のご支援をよろしく願いいたします。

【出席報告】

会員総数 42名 出席計算 40名

出席：31名 欠席9名 出席率 77.50%

欠席：青野君・阿天坊君・石川君・栢尾君・越川君・松本君・宮内(龍)君・島田君・杉山君

【M U】

☞ RAC 例会 (4/15)

金島君・大里君・内田君

前回MU訂正：宮崎君 (4/5 銚子東RC) 削除

【ニコニコ】

ニコニコBOX	¥ 10,000	計	¥ 444,930
スモールコイン	¥ -	計	¥ 54,641
米山BOX	¥ 3,050	計	¥ 52,974

5月1日は休会です

次回のプログラム (5月8日)

『家族親睦旅行に参加して』

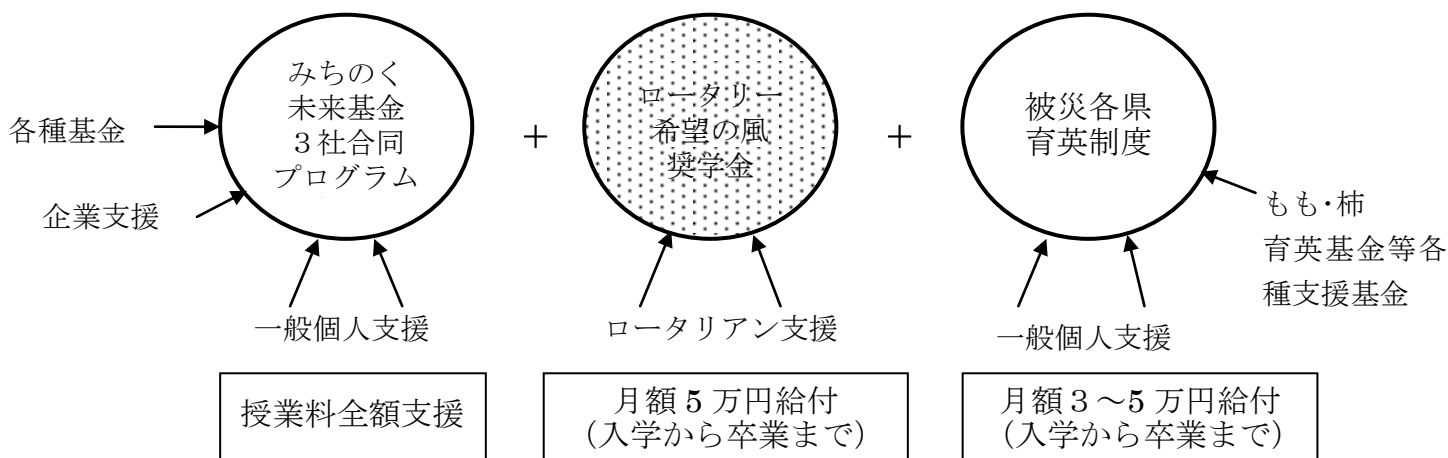
有村 俊一郎 会員

植田 正義 会員

お弁当：桔梗屋 (幕の内)

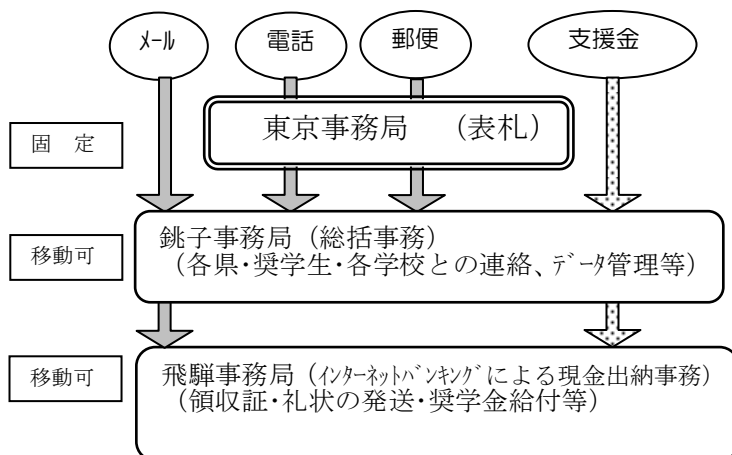
「ロータリー希望の風奨学金」プログラムの現況 2013.4.17

1 震災遺児の就学環境 (大学生及び専門学校生)



2 給付状況(2013.3.31 時点) 3 ガラス張りの運営(みんなで支える極小経費)

給付者	人数	奨学生の出身地		
		岩手県	宮城県	福島県
大学生	60	28	30	2
大学院生	1	0	1	0
短大生	2	2	0	0
専門学校生	36	13	21	2
計	99	43	52	4
新給付予定者	31	8	21	0



4 今後の取り組み課題(よりあたたかく柔軟なプログラムを求めて)

- ① 給付対象の拡大
福島原発被害の困窮避難学生への支援部門を創設する。
- ② 奨学生遺児と被災クラブを結び、両者の立ち直りの契機となるようなあたたかなプログラムへ昇華させてゆく (緩やかなカウンセラー制度)

5 支援の窓口

連絡先 〒104-0031 東京都中央区京橋 2-11-8 全医協連会館 1F
 国際ロータリー第 2580 地区ガバナー事務所内 TEL・FAX : 03-5250-2050
 Email : r.kibounokaze@wave.plala.or.jp

支援口座

ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会 会計 織田吉郎
 千葉銀行 銚子支店 普通預金口座 3549340

* 手数料をおかけしますが、ご送金くださる方は領収証等をお届けする関係がありますので「ロータリー希望の風奨学金」HP より「送金確認書」をダウンロードして御送付ください。